



人権教育だより

京丹後市立大宮中学校

令和5年1月31日

No.15



令和4年度 大宮中学校

人権標語 グランプリ

その3



3年1組

笑顔あり
今日クラス

ええ感じ

中江 飛鳥

- ・三年一組らしくてよかった。
- ・和やかで楽しい雰囲気良かった。
- ・何気ない日を大切にしたいと思えてよかった。



「ありがとう」
たったの五文字で

レベルアップ

多賀野 樹



同じ星の下で

生まれた僕らは

皆平等

城下 瑛美

友達は

一生ものの

宝もの

人羅 莉愛

差別のない

そんな世の中

あたり前に

田畑 哉人



3年2組

多様性 受け入れられないのは 少数派

安田 悠人

- ・必要とされる「多様性」。それと反対の「少数派」。この二つを組み合わせ、「もうみんな受け入れている」と呼び掛けているよう。
- ・五七五に強いメッセージを感じる。



うれしかったら笑おう。
悲しかったら泣こう。

自分を隠さないでだいじょうぶ!!

みんながいるよ!!

柴田 逸希



世間の普通なんて

ただの偏見だ

和田 龍之丞

会話する 心の対岸 橋架かる

松本 蒼生

3年3組

君の笑顔が誰かの笑顔

川口 知絃



・友達、家族、誰かに救われる人は少なくない。

・自分が笑ったら誰かも笑うってというのがいいと思った。どんどん笑顔を広げたい。

・すごくシンプルだけどシンプルだからこそストレートに伝わってきたので選びました。温かさや明るさがつまっている。

あなたが分ける優しさは

誰かの心の支え

寺田 柚羽



助け合い それが僕らの 生きる価値

廣野 圭樹

誰一人 取り残されない 集団に

石河 奏太郎



みんな違う 個性いっぱい 心の色

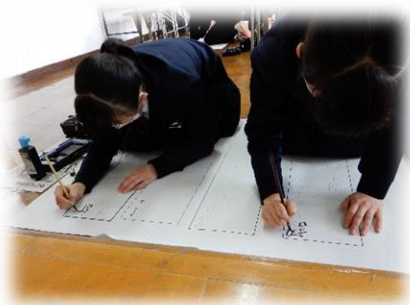
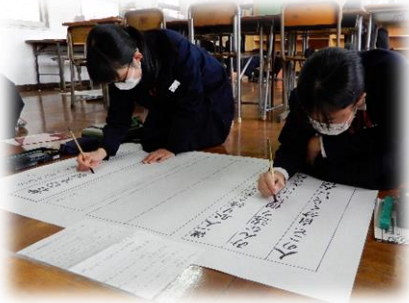
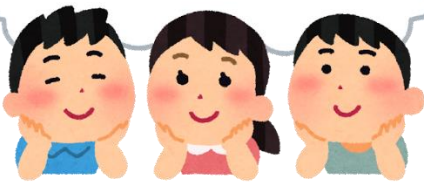
小谷 周生

人のこと 自分くらいに 大切に

梅田 芽衣

ありがとう!

学級の代表の人が
清書してくれました



作品展で掲示します
お楽しみに!

心を込めて
丁寧に書きました